

「電波教室」を開催

四国総合通信局が後援した「おもしろ電波教室」（愛媛県電波適正利用推進員協議会及び砥部町アマチュア無線クラブ 主催）が、令和8年2月22日に愛媛県砥部町の砥部町中央公民館で開催され、近隣の小学校から14名の児童が参加しました。

（概要）

はじめに、電波適正利用推進員から、今回組み立てるFMラジオの部品の役割や工具の使い方の説明があり、説明のあったとおりの順序で組み立てが始まりました。

参加者は初めて使うハンダこての操作に戸惑いながらも、電波適正利用推進員等の指導を受けながら、真剣な眼差しで組み立てていきました。

組み立てが終わると乾電池を入れてイヤホンを接続し、周波数や音量を調整すると、あちらこちらから歓声が沸き起こりました。

その後、学習ビデオ（DVD）と総務省YouTube動画チャンネル「その無線機！技適マークついてる？愛媛県版」を視聴し、電波を使うにはルールがあり、正しく使うことの大切さや電波の適正利用に関する理解を深めていただきました。

＜電波教室の様子＞



参加者からは、「ラジオの組み立てが少し難しかった。」「電波の大切さが分かった。」「分かりやすくて面白かった。」「電波について興味を持てた。」などの感想が寄せられました。

四国総合通信局は、今後も電波教室などの開催を通じて電波を身近に感じていただき、適正に使っていただく活動を推進してまいります。

（お問い合わせ先）

電波監理部 電波利用環境課（電話 089-936-5055）